

# Quest® NetVault® Plug-in for Microsoft 365 13.2.5

## リリース・ノート改訂版1

2022年10月

改訂日：2022年11月

本リリースノートには、Quest® NetVault® Plug-in for Microsoft 365 のリリースに関する情報が記載されています。

トピック：

- このリリースについて
- 新機能
- 既知の問題
- システム要件
- 製品ライセンス
- アップグレードおよびインストールの手順
- その他のリソース
- グローバリゼーション
- 弊社について

## このリリースについて

Quest NetVault (NetVault) Plug-in for Microsoft 365 (Plug-in for Microsoft 365) 13.2.5 はマイナーリリースです。製品の詳細なドキュメントは下記サイトからご覧いただけます。<https://support.quest.com/ja-jp/technical-documents>

## 新機能

NetVault Plug-in for Microsoft 365 13.2.5 の新機能：

- すべてのエンドポイントに対する合成バックアップのサポート
- MS ベータ版 Graph API の Graph 1.0 API へのバックポート

**i** **メモ：** 増分ジョブ間で変更されたファイルや削除されたファイルがあると、合成フルバックアップが実行されるまで、増分ジョブのリストアビューにはダミーエントリが表示されます。

**メモ：** チームの合成バックアップには新しい権限が必要です。詳細については、『NetVault Plug-in for Microsoft 365 ユーザーガイド』の「Microsoft 365 管理ポータルを使用した設定の詳細の取得」を参照してください。

# 既知の問題

サードパーティ製品に起因する問題を含め、リリースの時点で確認されている問題の一覧を以下に示します。

表 1. 一般的な既知の問題

既知の問題	問題 ID
Outlook または OneDrive の細分化されたリストアを実行する場合は、プライマリノード (OneDrive または Outlook) を選択し、個々のユーザーノードをクリアすると、正しく動作します。ただし、ユーザーノードを選択してすべてのサブノードをクリアした場合、選択したユーザーのすべてのアイテムがリストアされます。つまり、赤色の X マークが付いているクリアされたサブノードは無視されます。	DNPO365-253、 DNPO365-277
設計どおりに、ユーザー / グループ / SP を 1 つの ID で削除およびリストアし、再度リストアしようとした場合、最初の ID が存在しているので、プラグインは新しい ID でリストアする必要があります。 <b>対処法:</b> 以前にリストアしたオブジェクトを削除してから、新しいリストアを実行します。	DNPO365-523
ユーザーの OneDrive データのリストアが失敗し、「ユーザーの mysite が見つかりません」というエラーが表示されます。 <b>対処法:</b> 以下の操作を完了します。 <ol style="list-style-type: none"><li>1 リストアされたユーザーアカウントの資格情報を使用して www.office.com にログインします。</li><li>2 アプリに移動します。</li><li>3 SharePoint アプリを開きます。</li><li>4 OneDrive アプリを開きます。 これで、ユーザーの OneDrive アカウントにアクセスできるようになります。</li><li>5 NetVault で、OneDrive ユーザーのリストアジョブを実行します。</li></ol>	DNPO365-699
Azure AD コンテンツをリストアし、[リストアオプション] 画面の [ユーザーのパスワードを設定] でデフォルトのパスワード「nvbu123*#\$」が使用されると、リストアジョブは「指定されたパスワードは、パスワードの複雑さの要件に準拠していません」というエラーで終了します。 <b>対処法:</b> パスワードが複雑さの要件を満たしていても、Azure AD ユーザーのリストアが前述のエラーで失敗した場合は、 <b>config</b> ファイルの「:Azure AD User Password」スタanzas に同じパスワードを指定し、再度リストアを実行します。	DNPO365-738
サイトの作成時に自動的に生成された Office 365 グループが関連付けられている最新の SharePoint Online チームサイトを存在しないサイトにリストアする場合、新しいサイトが作成されますが、関連付けられた Office 365 グループは作成されず、リストアされたサイトに関連付けられません。	DNPO365-751
従来の SharePoint Online サイトでは、特定のテンプレートを使用しているため、その Web パーツはリストアされません。	DNPO365-752
SharePoint Online サイトのバックアップを存在しないサイトに移すと、新しいサイトが作成されますが、作成されたカスタムアクセス許可レベルは、アクセス許可レベルの範囲が元のサイトとそのサブサイトに制限されているため、リストアされません。	DNPO365-754
SharePoint Online サイトに OneNote ノートブックが含まれている場合、ノートブックはバックアップもリストアもされません。残りのサイトコンテンツはリストアされます。	DNPO365-793
Microsoft Graph API の制限により、「予定」タイプのイベントは、カレンダーの「イベント」タイプとしてリストアされます。	DNPO365-909
何らかの理由で削除されたチームを含むチームのバックアップをリストアした場合、リストアには削除されたチームの一部のアプリタブが含まれません。チームのバックアップジョブにはアプリタブ用の個別のバックアップが含まれていないため、OneNote、Planner、Forms、Streams などの一部のアプリタブは、リストアされたチームから除外されます。	DNPO365-989

表 1. 一般的な既知の問題

既知の問題	問題 ID
Microsoft Graph API の制限により、チームバックアップのリストアには、チャンネル設定は含まれません。チーム、そのチャンネル、およびチーム設定がリストアされます。	DNPO365-994
テナントの Azure Active Directory をリストアする場合、サービスプリンシパルの所有者およびユーザーメンバはリストアされません。	DNPO365-1204
チームチャンネル内の Wiki アプリのコンテンツはリストアされません。	DNPO365-1238
デフォルトオプションとともにセーブセットを含む以前のバージョンの Plug-in for Microsoft 365 が削除され、最新のバージョン 13.1 がインストールされている場合、[バックアップジョブ作成] ウィンドウのプラグインオプションの横にある [+] ボタンをクリックすると、予期しないポップアップによりハングし、UI が応答しなくなります。 <b>対処法:</b> ポップアップが表示されて WebUI が応答不能にならないようにするには、新しいプラグインセットを作成する前に <b>[編集]</b> をクリックして既存のデフォルトプラグインオプションを保存し、 <b>[+]</b> アイコンをクリックします。	DNPO365-1247、NV-1544
ユーザーは、SharePoint サイトのリストア後に、リストアされたサイトページを編集したり、新しいサイトページを作成したりすることはできません。 <b>対処法:</b> この問題を解決するには、ページライブラリにコンテンツタイプを追加し、次の手順を実行してボタンの順序とデフォルトのコンテンツタイプを変更します。 <b>ページライブラリにコンテンツタイプを追加するには</b> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 リストアしたサイトのページライブラリの設定に移動します。</li> <li>2 [コンテンツタイプ] で、既存のサイトコンテンツタイプから [追加] を選択します。</li> <li>3 [サイトコンテンツタイプの選択元 (Select site content types from)] ドロップダウンリストから [すべてのグループ] を選択します。</li> <li>4 [使用可能なサイトコンテンツタイプ (Available Site Content Types)] ボックスで、[サイトページ] を選択し、[追加] をクリックします。 [サイトページ] コンテンツタイプが [追加するコンテンツタイプ (Content types to add)] ボックスに移動します。</li> <li>5 [OK] をクリックします。</li> </ol> <b>ボタンの順序とデフォルトのコンテンツタイプを変更するには</b> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 リストアしたサイトのページライブラリの設定に移動します。</li> <li>2 [コンテンツタイプ] で、<b>[新しいボタンの順序とデフォルトのコンテンツタイプを変更 (Change new button order and default content type)]</b> を選択します。</li> <li>3 [コンテンツタイプの順序 (Content Type Order)] セクションで、[サイトページ] コンテンツタイプの表示順序を変更するには、上部の列のコンテンツタイプの横にある矢印を選択し、番号 1 を選択して <b>[OK]</b> をクリックします。 これで、サイトをリストアした後で、サイトページを編集したり、新しいサイトページを作成したりできます。</li> </ol>	DNPO365-1481
フォルダの名前を変更する前の既存のファイルが、元のフォルダ (名前を変更する前のフォルダの場所) にリストアされ、名前を変更した後のフォルダにアップロードされたファイルが、名前を変更したフォルダにリストアされます。	DNPO365-1758

# システム要件

Plug-in for Microsoft 365 13.2.5 をインストールする前に、お使いのシステムが『Quest NetVault 互換性ガイド』(<https://support.quest.com/technical-documents> で入手可能) に記載の要件を満たしていることを確認してください。

## アップグレードと互換性

Plug-in for Microsoft 365 13.2.5 には、NetVault 13.0 以降が必要です。サポートされるプラットフォームの詳細については、『Quest NetVault 互換性ガイド』を参照してください。

## 製品ライセンス

NetVault サーバ環境でライセンスキーを取得するには、メイン NetVault サーバの NetVault マシン ID を確認します。また、Oracle や MySQL、PostgreSQL、SQL Server、Exchange などのアプリケーション・プラグインを実行しているクライアントのマシン ID も確認する必要があります。

[ライセンス管理] ページを使って、製品ライセンスファイルをインストールすることができます。

- [マシン ID の取得](#)
- [ライセンスファイルのインストール](#)

## マシンIDの取得

- 1 NetVault WebUIを起動します。
- 2 [ナビゲーション] パネルで、[ライセンス管理] をクリックします。
- 3 [クライアントの詳細] リストで、該当するサーバまたはクライアントエントリのマシン ID をメモします。

## ライセンスファイルのインストール

- 1 [ナビゲーション] パネルで、[ライセンス管理] をクリックします。
- 2 [ライセンス管理] ページで、[ライセンスのインストール] をクリックします。  
NetVault WebUI は特定の NetVault サーバに関連付けられており、すべてのライセンスが NetVault サーバにインストールされているため、自動的に正しいマシンにライセンスがインストールされます。
- 3 [ライセンスファイルの選択] ダイアログボックスで [ファイルの選択] をクリックし、ライセンスキーを含む「.div」ファイルをポイントして、[開く] をクリックします。
- 4 ダイアログボックスで、[OK] をクリックして、選択したライセンスファイルを適用します。  
キーが正常に適用されると、メッセージが表示されます。
- 5 メッセージを終了するには、[X] をクリックします。

# アップグレードおよびインストールの手順

アップグレードおよびインストール手順の詳細については、『Quest NetVault Plug-in for Microsoft 365 ユーザーズ・ガイド』を参照してください。バージョン 12.1 のプラグインからアップグレードする場合は、次の点に注意してください。

- NetVault サーバとクライアントでは、Microsoft.NET Framework バージョン 4.7.2 以降を使用する必要があります。
- アップグレードが完了したら、[設定] ダイアログボックスで [アプリケーションパスワード] を再入力する必要があります。

! **注意：** WebUI の [設定変更] オプションを使用して、[アプリケーションドメイン (Application Domain)]、[ID]、[パスワード] の設定を入力または更新しないでください。

## その他のリソース

以下から追加情報を入手できます。

- [オンライン製品ドキュメント](#)
- [NetVault コミュニティ](#)

## グローバル化

ここでは、北米以外の地域のお客様に必要な、この製品を英語以外の言語設定でインストールして構成する方法を説明します。このセクションで説明する内容は、他の製品マニュアルに記載されているサポート対象プラットフォームや設定などの情報に代わるものではありません。

本リリースでは、シングル・バイトまたはマルチ・バイトのあらゆる文字セットに対応しています。多言語データを使用した同時操作にも対応しています。このリリースを利用できる対象地域は次のとおりです。北米、西ヨーロッパ、ラテンアメリカ、極東アジア。

NetVault Plug-in for Microsoft 365 13.2.5 は英語版と日本語版が用意されています。

## 弊社について

Quest は、急速に変化する企業 IT の世界にソフトウェア・ソリューションを提供します。データの急増、クラウドの拡張、ハイブリッド・データセンター、セキュリティの脅威、規制要件によって生じる課題を簡素化することができます。弊社は、Fortune 500 の 95% の企業および Global 1000 の 90% の企業など、100 か国におよぶ 130,000 社にサービスを提供するグローバルプロバイダーです。1987 年以来、データベース管理、データ保護、ID およびアクセス管理、Microsoft のプラットフォーム管理、統合エンドポイント管理などのソリューションのポートフォリオを構築してきました。Quest により、組織は IT 管理に費やす時間を短縮し、ビジネスの革新に費やす時間を増やすことができます。詳細については、<https://www.quest.com/jp-ja/> を参照してください。

# テクニカル・サポート用リソース

テクニカル・サポートは、Quest の有効な保守契約を締結している場合、または試用版を保有している場合にご利用いただけます。Quest サポート・ポータル (<https://support.quest.com/ja-jp>) にアクセスすることができます。

サポートポータルには、問題を自主的にすばやく解決するためのセルフヘルプツールがあり、24 時間 365 日ご利用いただけます。サポート・ポータルでは次のことを実行できます。

- サービス・リクエストの送信と管理。
- ナレッジベース記事の参照。
- 製品に関するお知らせへの登録。
- ソフトウェアと技術文書のダウンロード。
- 入門ビデオの視聴。
- コミュニティ・ディスカッションへの参加。
- サポート・エンジニアとのオンライン・チャット。
- 製品に関する支援サービスの表示。

## 本製品に使用されているサードパーティ製品

この製品には、以下のサードパーティ製コンポーネントが含まれています。サードパーティのライセンス情報については、<https://www.quest.com/legal/license-agreements.aspx> を参照してください。アスタリスク (\*) が付いているコンポーネントのソース・コードについては <https://opensource.quest.com> を参照してください。

表 2. 本製品に使用されているサードパーティ・ソフトウェアのリスト

コンポーネント	ライセンスまたは承認
Azure.Core 1.24.0.0	MIT Template 2020
Microsoft.Bcl.AsyncInterfaces 6.0.0	©Microsoft. All rights reserved. MIT Template 2020
Microsoft.Exchange.WebServices 15.00	MIT 1.0
Microsoft.Graph 3.35.0	©Microsoft.All rights reserved. MIT N/A
Microsoft.Graph 4.26.0	MIT N/A
Microsoft Graph Beta 0.33.0 - プレビュー	©2019 Microsoft Corporation MIT N/A
Microsoft.Graph.Core 1.22.0	©Microsoft.All rights reserved. MIT N/A
Microsoft.Graph.Core.dll 2.0.8.0	MIT N/A
Microsoft.Identity.Client 4.43.1	MIT Template 2020
Microsoft.Identity.Client 4.7.1	©Microsoft Corporation. All rights reserved.MIT ライセンス (以下「ライセンス」) に基づいて ライセンス供与されます。 MIT N/A

表 2. 本製品に使用されているサードパーティ・ソフトウェアのリスト

コンポーネント	ライセンスまたは承認
Microsoft.IdentityModel.Clients.ActiveDirectory 3.19.5	©Microsoft Corporation MIT N/A
Microsoft.IdentityModel.Clients.ActiveDirectory.Platform 3.16.4	©Microsoft Corporation MIT N/A
Microsoft.IdentityModel.Logging 6.11.1 Microsoft.IdentityModel.Tokens 6.11.1	©Microsoft Corporation.All rights reserved. MIT Template 2020
Microsoft.IdentityModel.Logging 6.17.0 Microsoft.IdentityModel.Tokens 6.17.0	©Microsoft Corporation.All rights reserved. MIT Template 2020
Newtonsoft.Json.dll 6.0.1.17001	©2007 James Newton-King MIT N/A
Newtonsoft.Json 13.0.1	MIT Template 2020
OfficeDevPnp.Core.dll 3.28.2012.0	©Microsoft Corporation.All rights reserved. MIT 1.0
SharePointPnP.IdentityModel.Extensions 1.2.4.0	Copyright (c) 2017 Microsoft SharePoint MIT Template 2020
System Buffers 4.5.1	MIT N/A
System.Memory 4.5.4	MIT 1.0
System.Net.Http.WinHttpHandler 6.0.0	MIT N/A
System.Numerics.Vectors 4.5.0	MIT 1.0
System.Runtime.CompilerServices.Unsafe 6.0.0	MIT Template 2020
System.Spatial 5.6.3	MIT N/A
System.Text.Encodings.Web 6.0.0	MIT Template 2020
System.Text.Json 6.0.3	MIT Template 2020
System.Threading.Tasks.Extensions 4.5.4	MIT 1.0
System.ValueTuple 4.5.0	MIT 1.0

本書には、著作権によって保護されている機密情報が記載されています。本書に記載されているソフトウェアは、ソフトウェア・ライセンスまたは機密保持契約に基づいて提供されます。本ソフトウェアは、当該契約の条項に準拠している場合に限り、使用または複製することができます。本書のいかなる部分も 日本クエスト・ソフトウェア株式会社 の書面による許可なしに、購入者の個人的な使用以外の目的で、複写や記録などの電子的または機械的いかなる形式や手段によっても複製または転送することはできません。

本書には、Quest Software 製品に関連する情報が記載されています。明示的、黙示的、または禁反言などを問わず、本書または Quest Software 製品の販売に関連して、いかなる知的所有権のライセンスも付与されません。本製品の使用許諾契約の契約条件に規定されている場合を除き、QUEST SOFTWAREはいかなる責任も負わず、製品に関連する明示的、黙示的または法律上の保証(商品性、特定の目的に対する適合性、権利を侵害しないことに関する黙示的保証を含む)を否認します。QUEST SOFTWAREは、損害が生じる可能性について報告を受けたとしても、本ドキュメントの使用、または使用できないことから生じるいかなる、直接的、間接的、必然的、懲罰的、特有または偶発的な障害(無期限、利益の損失、事業中断、情報の損失も含む)に対しても責任を負わないものとします。Quest Software は、本書の内容の正確性または完全性について、いかなる表明または保証も行わず、通知なしにいつでも仕様および製品説明を変更する権利を有します。Quest Software は、本書の情報を更新する一切の義務を負いません。

本文書の使用に関してご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

日本クエスト・ソフトウェア株式会社  
宛先: 法律部門  
東京都新宿区西新宿6-10-1  
日土地西新宿ビル13F

日本国内および海外の事業所の情報に関しては、弊社のWebサイト(<https://www.quest.com/jp-ja>)を参照してください。

#### 特許

高度なテクノロジーはQuest Softwareの誇りです。特許および出願中の特許がこの製品に適用される可能性があります。この製品に適用される特許に関する最新情報については、<https://www.quest.com/jp-ja/legal>の弊社Webサイトを参照してください。

#### 商標

Quest Software、Quest、Questロゴ、QoreStor、およびNetVaultは、日本クエスト・ソフトウェア株式会社の商標および登録商標です。Questの商標の詳細な一覧については、<https://www.quest.com/jp-ja/legal/trademark-information.aspx>を参照してください。その他すべての商標および登録商標は各社に帰属します。

#### 凡例

- **警告:** 警告アイコンは、潜在的な資産の損害、個人の負傷または死亡の可能性を表しています。
- ⚠ **注意:** 注意アイコンは、指示に従わなかった場合に、ハードウェアの損傷やデータの損失につながる可能性があることを表しています。
- i **重要、メモ、ヒント、モバイル、またはビデオ:** 情報アイコンは、補足的情報を表しています。

